

福田委員 御発表資料

コミュニケーション 能力とは？

-言語心理学の視点-

福田由紀（法政大学）
yfukuda@hosei.ac.jp
第4回国語課題小委員会
2016年9月9日

1

本日の話題

- コミュニケーション能力とは何か
- 国語課題小委員会での検討事項
 - ① コミュニケーションの定義の明確化
 - ② それをよりよく実現するための方策の提示

2

仮) コミュニケーション能力とは

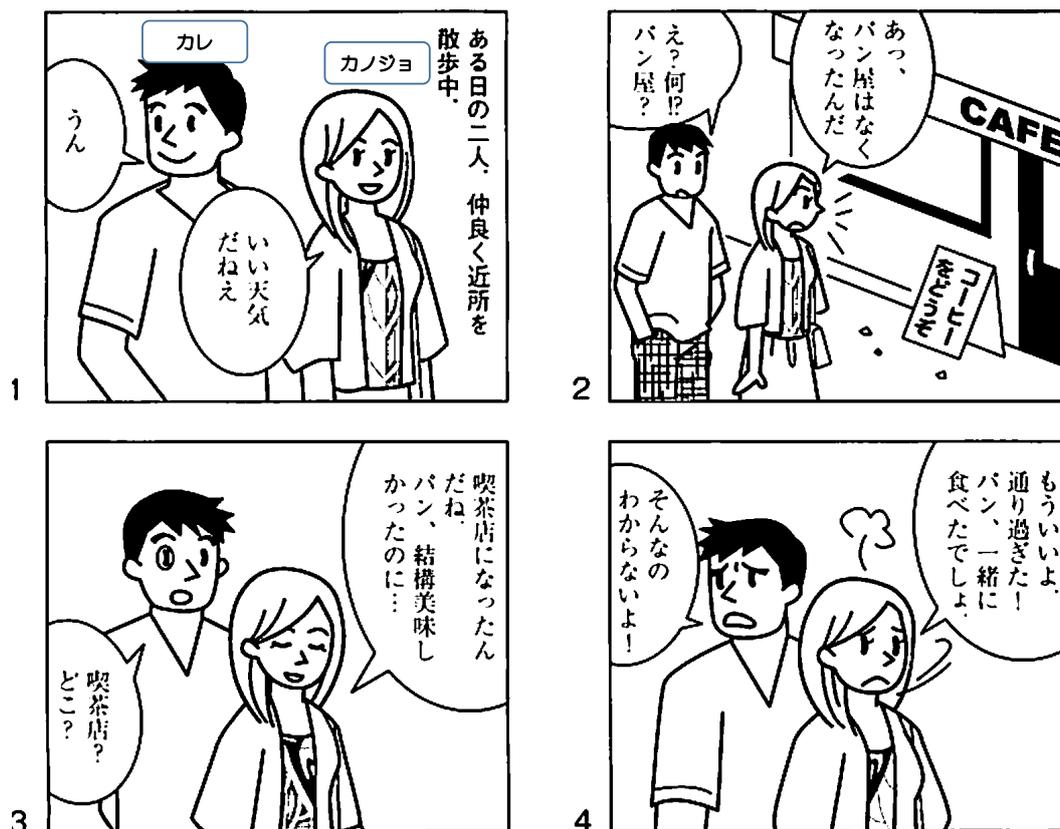
他者,あるいは客体化した自己と

共有した世界を構築するための

道具を使いこなす力

3

共有されていない世界 (福田, 2012)



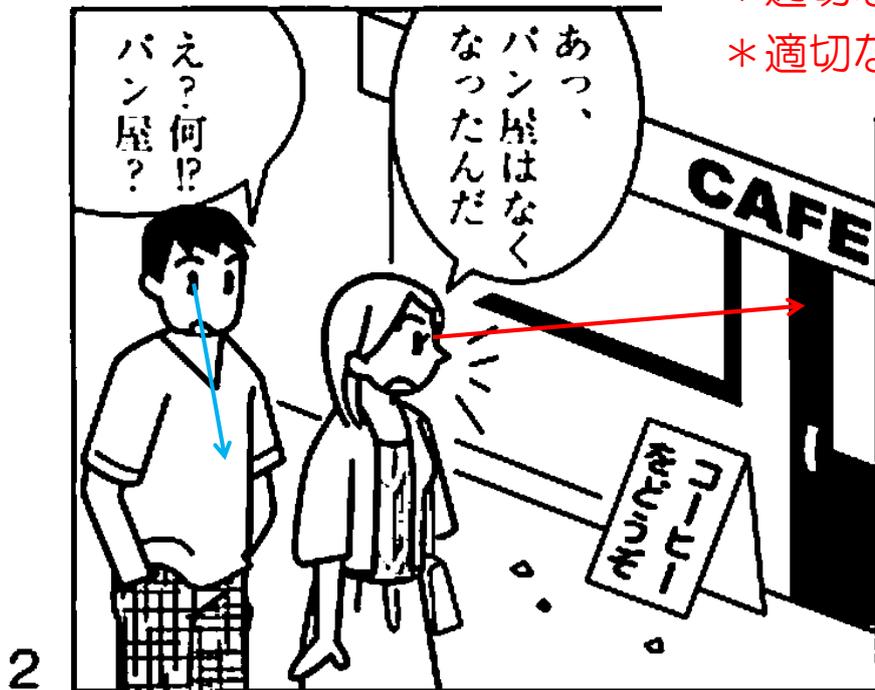
4

今の対象物の共有失敗

☆共同注意を促す

*適切な言葉の利用

*適切な非言語的行動の利用



5

過去の世界の共有失敗

思いだされた過去：

・パンたって、いろいろ食べている

現在の感情：なんで怒るかな！

思いだされた過去：

・パンいっしょに食べて、おいしいって言っていた

現在の感情：

・なんで忘れちゃうかな！



☆過去の記憶を呼び起こす

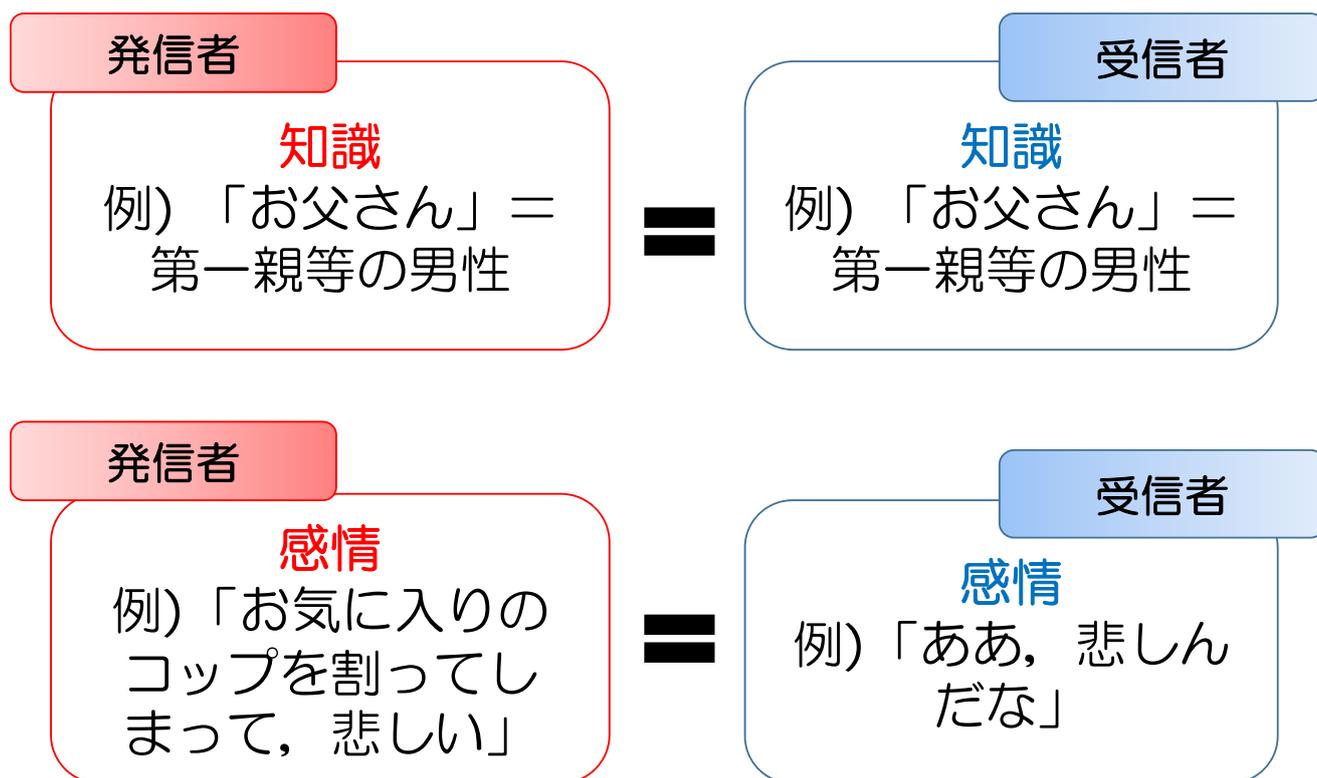
*適切な言葉の利用

6

仮) コミュニケーション能力とは
他者とすべての時間軸における
共有した世界を構築するための
道具＝言葉や非言語的行動を使い
こなす力

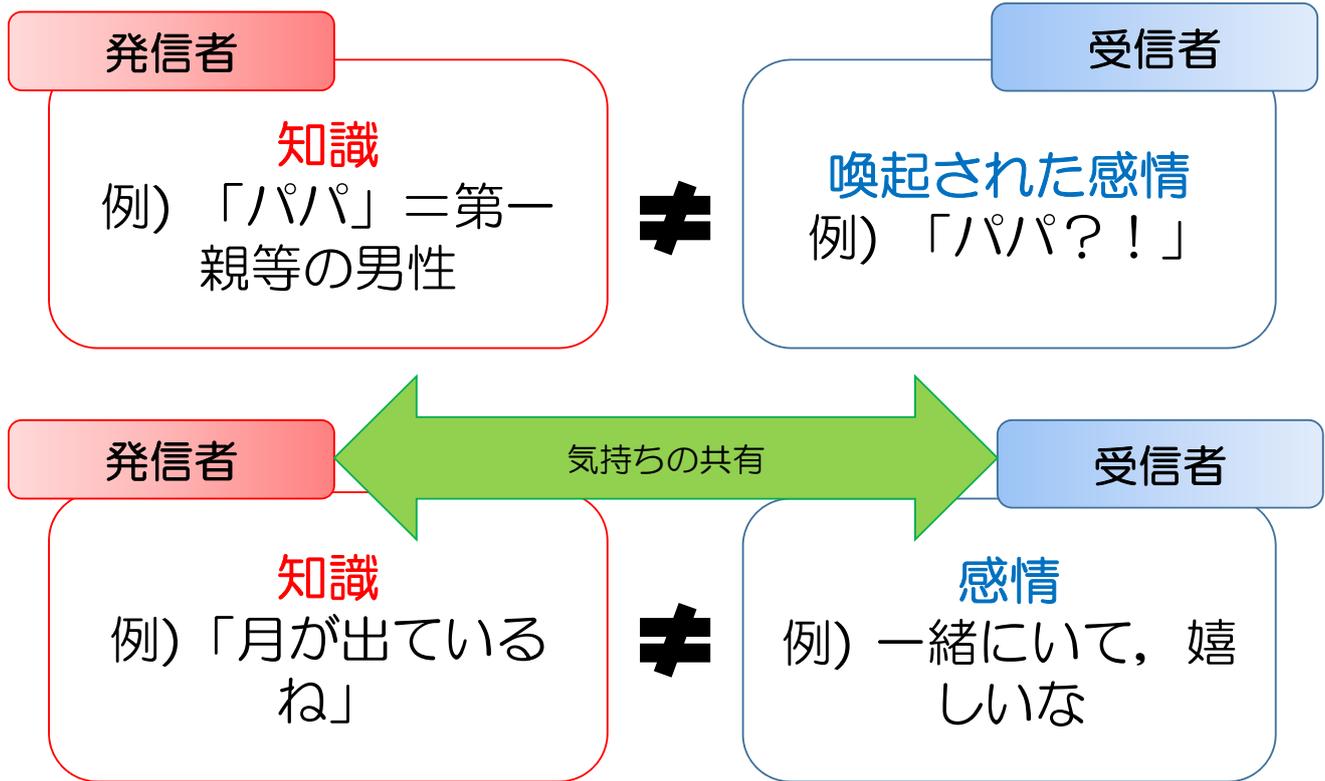
7

道具としての言葉で共有される内容



8

道具としての言葉で共有される内容



9

道具としての言葉の種類

- 話し言葉
 - 聞く行動
 - 話す行動
- 書き言葉
 - 読む行動
 - 書く行動

書き言葉による共有：小説

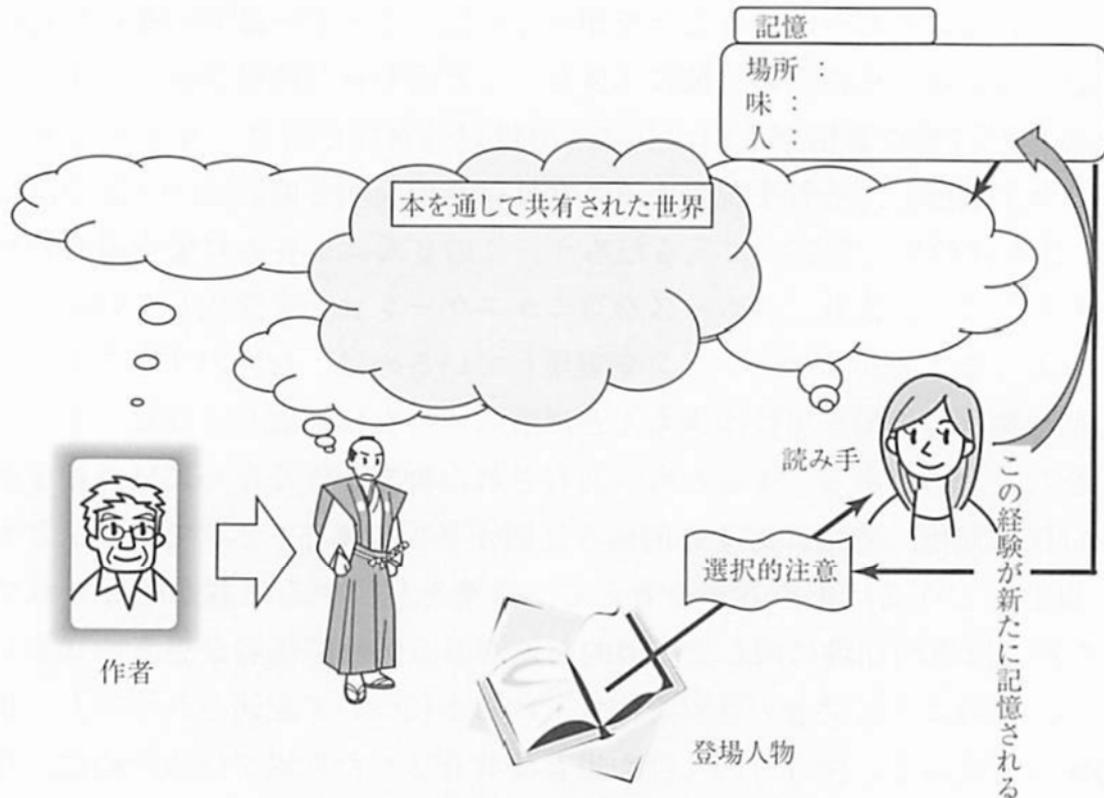


図 6-4 読み手と本の共有された世界

(福田, 2012)¹¹

書き言葉による共有：公的機関によるお知らせ

〇〇表彰のご案内

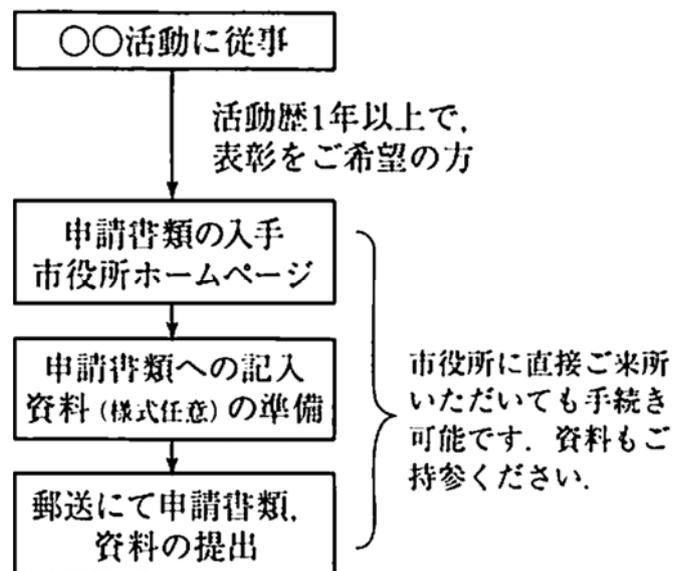
△△市では、〇〇活動を支援するために、〇〇表彰を行っています。〇〇表彰の対象者は、〇〇活動に1年以上参加されている方の中で、表彰をご希望の方です。

対象者であれば、申請書類を△△市役所ホームページより入手してください。

申請書類を入手しましたら、必要事項を記入し、郵送してください。

また、〇〇活動の実績に関する資料(様式は任意)を添付してください。

なお、市役所に直接ご来所いただいても手続き可能です。その際は、資料もご持参ください。



(島田, 2012)¹²

書き言葉においても コミュニケーション能力が重要！

- インターネットは本当にマルチメディア？
例 YouTube, ニコニコ動画にコメント有り
- TVでは言ったことがインポーズされている
- 仕事上の文書作成
例 報告書や企画書の作成
- 公共機関のお知らせ
- SNSの普及
例 Lineでさえも, 文字入力あり

13

コミュニケーション能力とは
他者とすべての時間軸における

決定！

共有した世界を構築するための

道具, つまり話し言葉や書き言葉,

非言語的行動を使いこなす力

コミュニケーション能力はすべての
生活における基礎能力である

14

定義が明確でない・・・

- 企業が新卒社員に求める能力 11年連続で「コミュニケーション能力」経団連2014年7月の調査
- 上司や同僚との仕事やそれ以外の会話だけ？
- 取引先との会話だけ？
- 取引先と会話だけして、報告書はいいの？
- 取引先にプレゼンして新システム導入につなげなくていいの？
- 報告書は、読まなくていいの？
- どんなコミュニケーション能力を求めているの？

15

国語課題小委員会で検討すること

①コミュニケーションの定義の明確化

②それをよりよく実現するための方策の提示
ただし、方策の例であり、考えてもらう
ための指針



- 自分の言語能力や非言語的行動表出力をあげる
- 他者意識をもつ＝共有することが目的という意識化

16

よりよいコミュニケーションの実現のために

発信者

受信者にとってわかりやすいコミュニケーションにするには＝他者意識

- 話題に関する知識
- 受信者に関する知識
- 自伝的記憶の構造の利用
- 理解の確認
- ↓
- 言い換え可能な語彙や表現
- 話し方（準言語情報、非言語的行動）

受信者

発信者が提供している情報や感情をよりよく理解するためには＝他者意識

- 話題に関する知識
- 発信者に関する知識
- 話題に関する推論
- メタ認知能力の活用
- 理解できない時の対処法
- ↓
- 自分の知識を増やす
- 推論力を高める

17

発信者：受信者にとってわかりやすいコミュニケーションにするには

- 話題に関する知識
- 受信者に関する知識
 - ＋年齢
 - ＋社会的地位
 - ＋ワーキングメモリ容量
 - ＋処理能力
- 自伝的記憶の構造の利用
- 理解の確認
- ↓
- 言い換え可能な語彙や表現
- 話し方（準言語情報、非言語的行動）

他者意識の
重要性

18

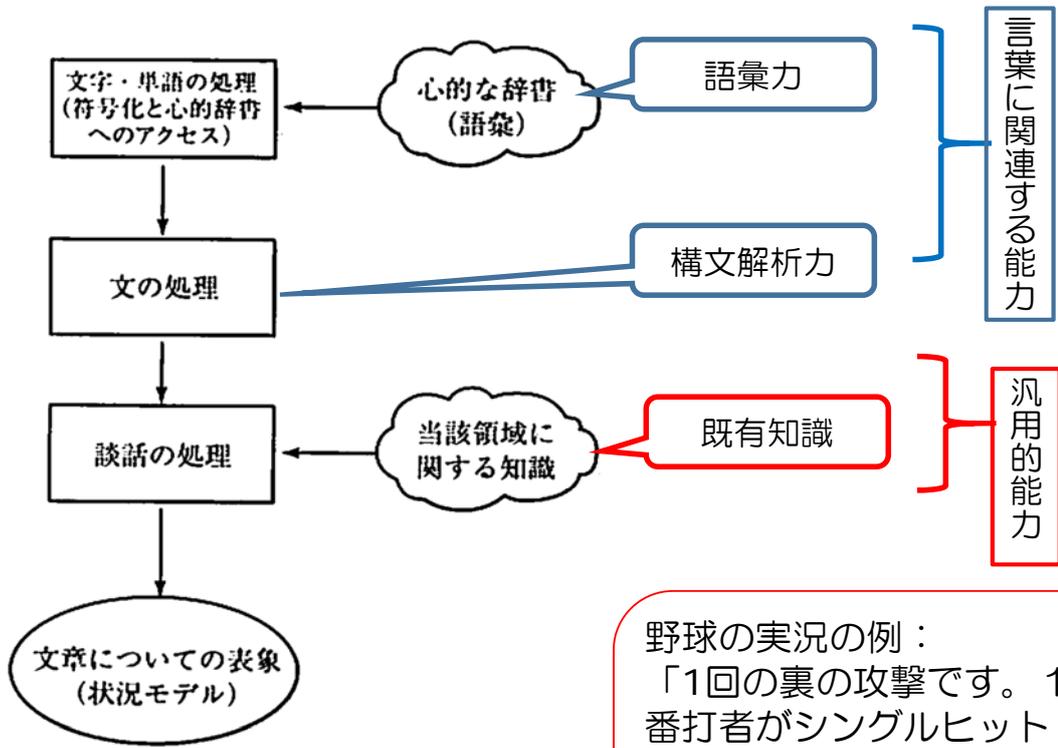


図 1-6 読解過程のモデル(高橋, 1996 より)

□ は作動記憶内で行われる処理を表し、
☁ は長期記憶から検索される情報を表す。

読解＝複数の処理を平行して行うこと

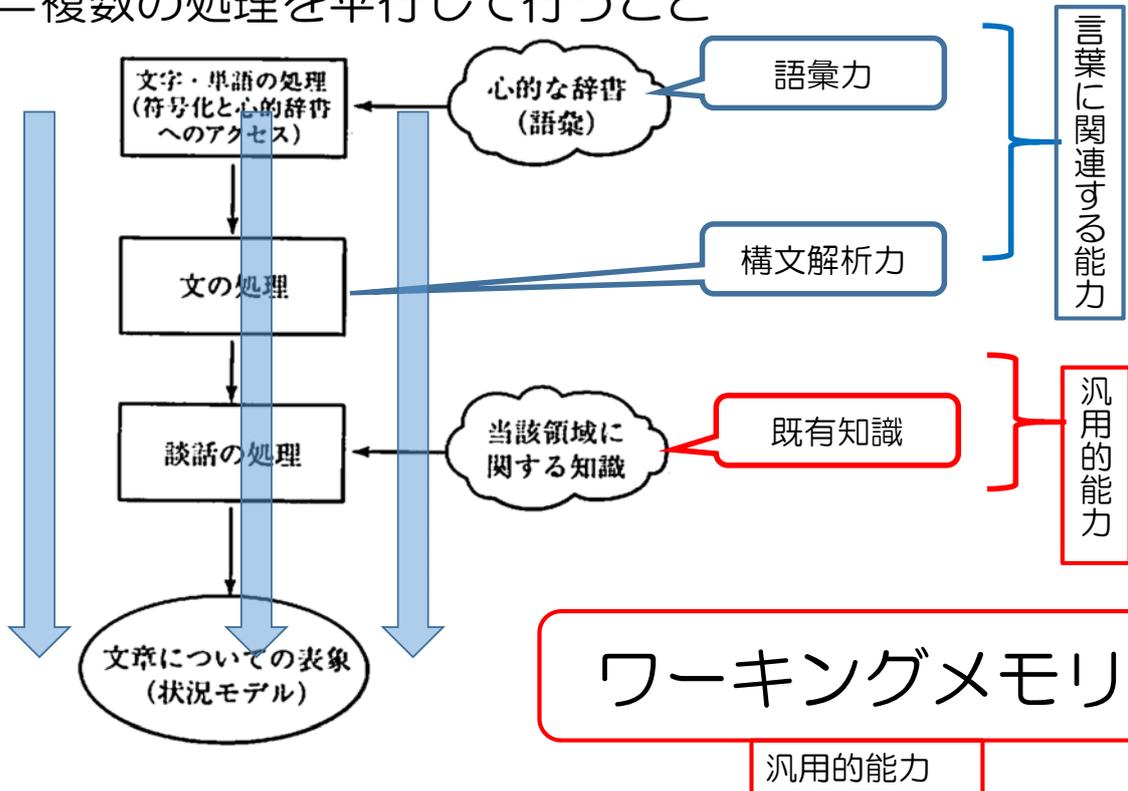


図 1-6 読解過程のモデル(高橋, 1996 より)

□ は作動記憶内で行われる処理を表し、
☁ は長期記憶から検索される情報を表す。

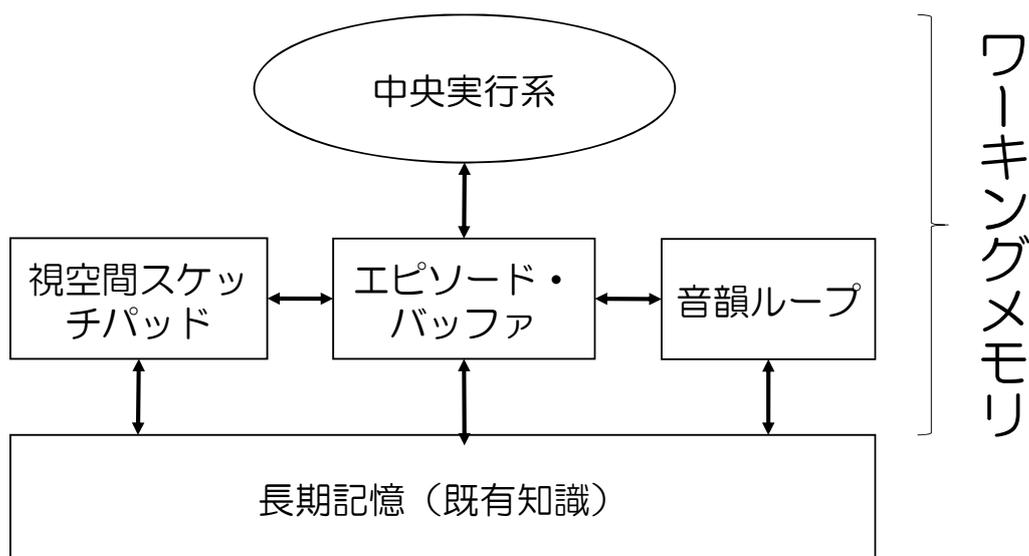
ワーキングメモリ

情報を処理しながら、情報を保持するといった人間の記憶理論

例) 文頭の単語を保持しながら、文を読む。
段落の始めの文の意味を保持しながら、
文章を読む、等々

21

ワーキングメモリ



Baddeley (2011)より

22

保持能力：ワーキングメモリ容量

- 処理しながら、どのくらい情報を保持できるか？
例) Reading Span Test
弟の健二がまぶしそうに目を動かしながら尋ねました。
- 発達差：30代がピーク(Alloway et al.,2006)
- 個人差：WM容量に余裕があると、他の処理が促進される(Cain,2006)

23

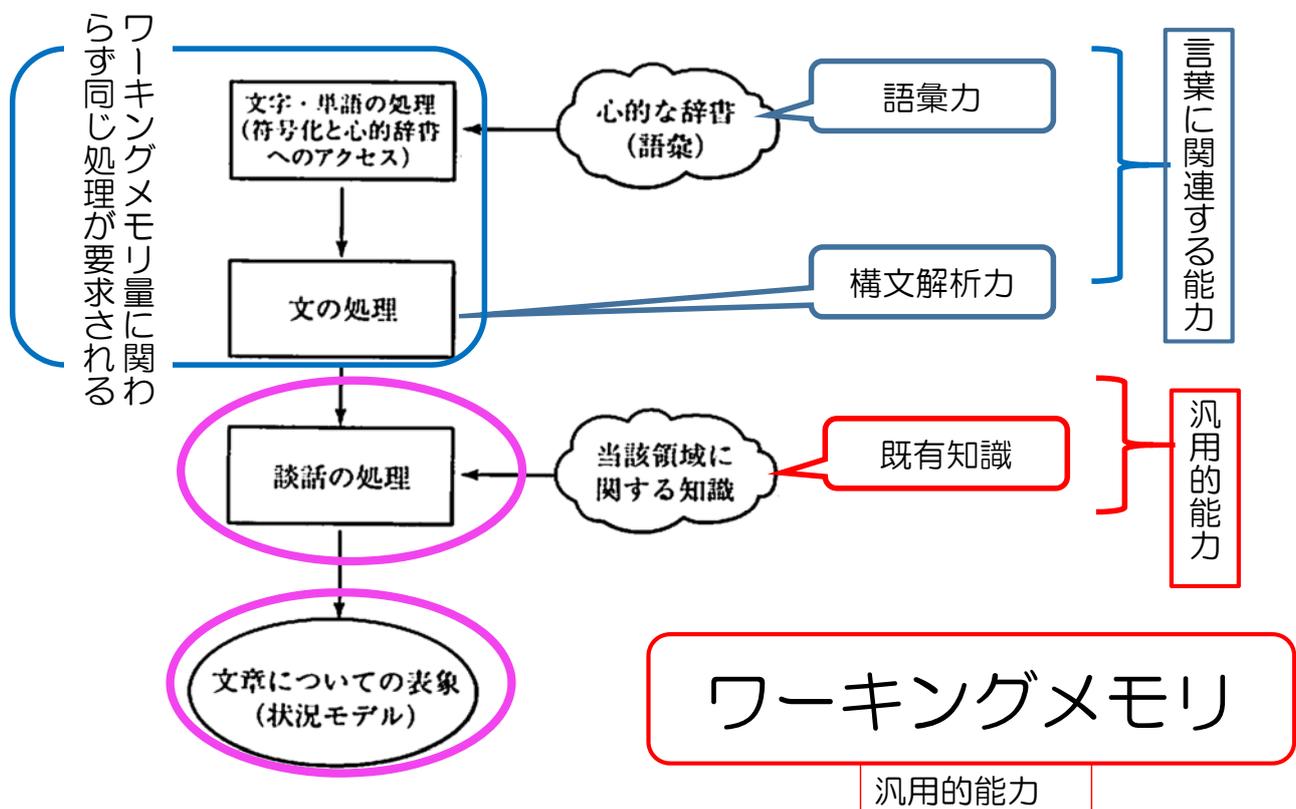


図 1-6 読解過程のモデル(高橋, 1996 より)

- は作動記憶内で行われる処理を表し、
- ☁ は長期記憶から検索される情報を表す。

24

処理能力：処理資源

- 処理資源の個人差有り

- 自動化された処理は少ない資源で行われる

(Shiffrin, & Schneider, 1977)

25

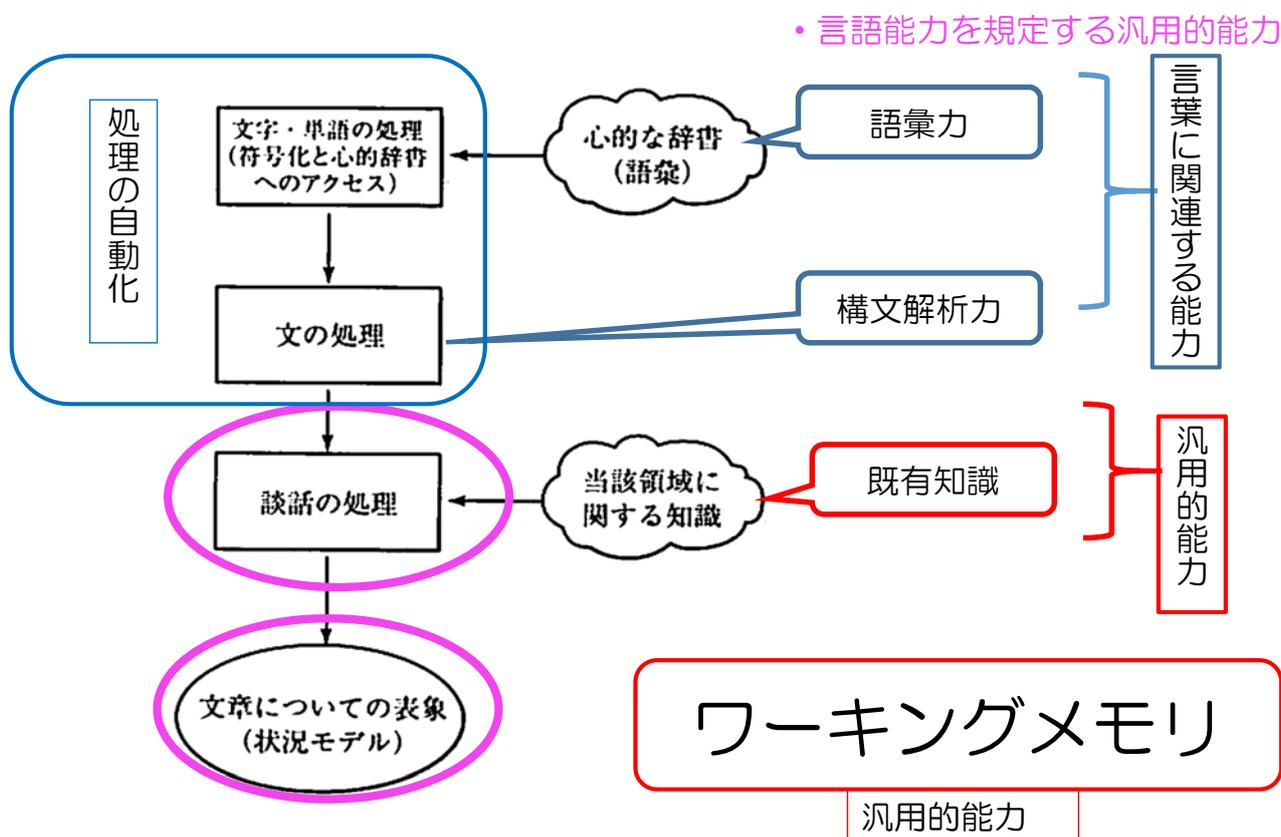
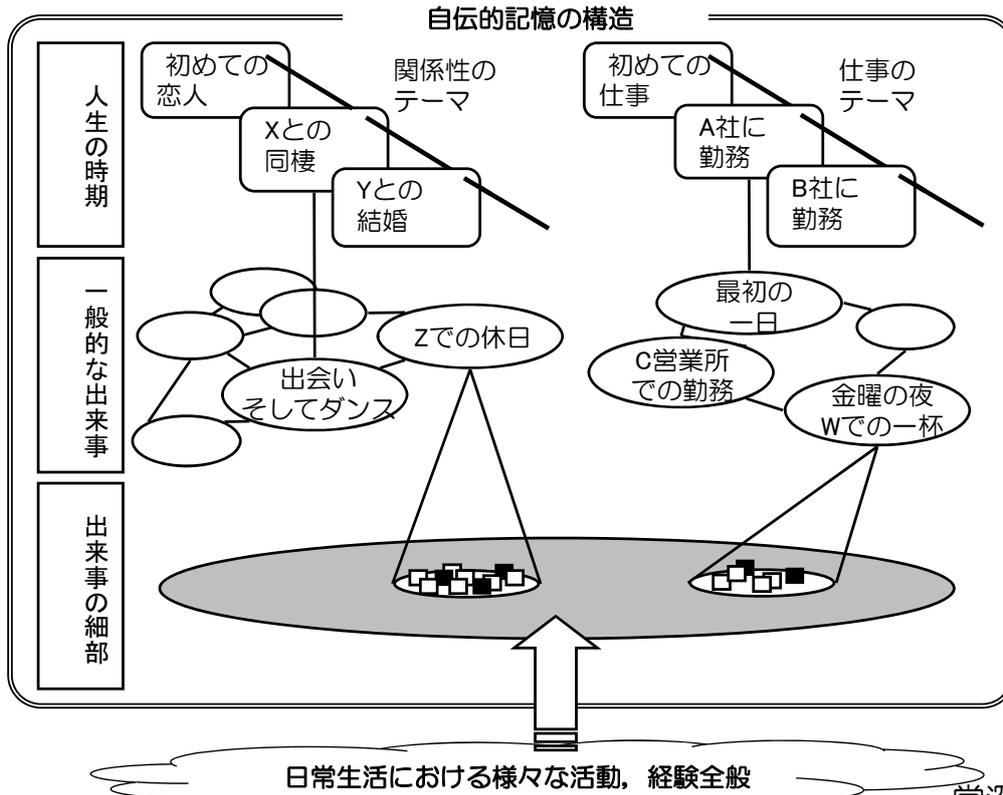


図 1-6 読解過程のモデル(高橋, 1996 より)

- は作動記憶内で行われる処理を表し,
- ☁ は長期記憶から検索される情報を表す。

26

自伝的記憶の構造



常深・楠見, 2009

自伝的記憶の構造を利用して

記憶を呼び起こし
づらい例

前に食べたパンだよ!

おいしかったじゃない。

記憶を呼び起こしやすい例

- ・ 場所や時間の言及
- ・ その際の感情の言及
- ・ イベントの言及

神宮球場に持って行ったパン!

カスタード好きのあなたにぴったりのパンでさあ。おいしいって言っていたよ。

その時、ホームランが出て、盛り上がったじゃない?

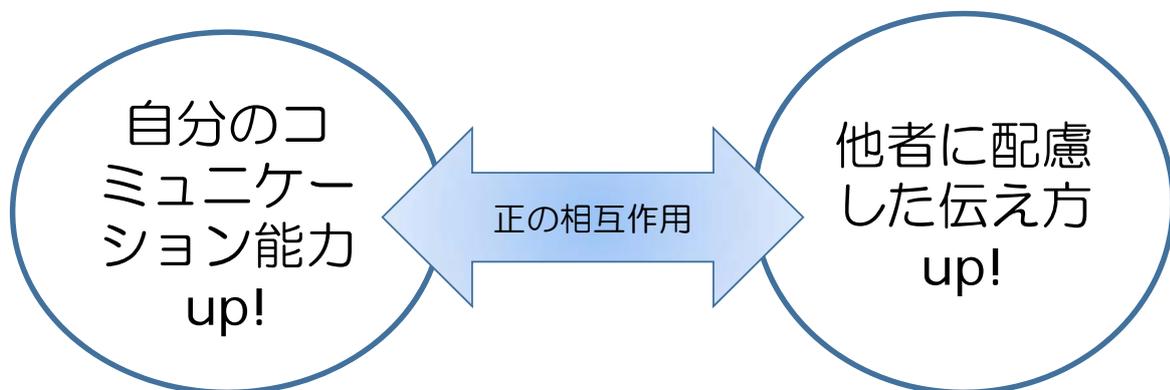
受信者: 発信者による情報や感情を よりよく理解するためには

- 話題に関する知識
- 発信者に関する知識
- 話題に関する推論
- メタ認知能力（自分の理解に対する認知）の活用
- 理解できないときの対処法
 - + 表現
 - + 援助の模索
- ↓
- 自分の知識を増やす
- 推論力を高める
- 発話を促す言語的・非言語的行動

他者意識の
重要性

29

他者を意識することにより，自分の言語能力を
あげなくてはならず，他者にあった言語使用を
することにより，自分の言語能力もあがる…



結果的に，よりよいコミュニケーションが
実現できる

30

国語課題小委員会での検討課題

①コミュニケーションの定義の明確化

②それをよりよく実現するための方策の提示

ただし、方策の例であり、考えてもらうための指針

②のよりよく実現するためには

- 自分の言語能力や非言語的行動表出力をあげる
- 他者意識をもつ＝共有することが目的という意識化

例) 状況に応じて、使用頻度の高い語彙や表現を調査し、それに合わせた語彙や表現について言い換え可能な例を挙げる

31

引用文献

- Alloway, T. P. et al. (2006). Verbal and visuospatial short-term and working memory in children. *Child Development*, 77, 1698-1716.
- Baddeley, A. (2012). Working Memory: Theories, Models, and Controversies. *The Annual Review of Psychology*, 63, 1-29.
- Cain, K. (2006). Children's reading comprehension. In S.J. Pickering (Ed.). *Working memory and education*. London: Academic Press. pp.61-91.
- 福田由紀(2012). 言語力を育てるために 福田由紀(編)言語心理学入門-言語力を育てる- 培風館
- Shiffrin, R. M., & Schneider, W. (1977). Controlled and automatic human information processing. *Psychological Review*, 84, 127-190.
- 島田英昭(2012). 読むことと書くことの関係 福田由紀(編)言語心理学入門-言語力を育てる- 培風館
- 高橋登(1996). 学童期の子どもの読み能力の規定院について *心理学研究*, 67, 186-194.
- 常深浩平・楠見孝(2009). 物語理解を支える知覚・運動処理-疑似自伝的記憶モデルの試み- *心理学評論*, 52, 529-544.

32